

地域貢献活動計画報告書

2025年 11月 18日

福島県知事

住所 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1
報告者 氏名又は名称 イオンモール株式会社
代表者名 代表取締役 大野恵司

福島県商業まちづくりの推進に関する条例第21条第1項の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 対象となる特定小売商業施設の名称
イオンモールいわき小名浜
- 2 対象となる特定小売商業施設の所在地
福島県いわき市小名浜字辰巳町79番地
- 3 対象となる営業年度
2025年 3月1日～ 2026年 2月 28日
- 4 主な地域貢献活動の内容
 - (1)災害対応
 - ・営業時間内外問わず、ペDESTリアンデッキと接続した店舗入口から店内通路や屋上などを開放し、一時的に避難者受入。
 - ・営業時間外も避難可能であることを周知するために、地域住民参加型の津波避難訓練を年に2回実施。
 - ・自衛消防組織に基づく防災訓練を年2回実施。
 - ・法定訓練のほかに、水消火器訓練、AED訓練等の補助訓練を四半期ごとに開催するとともに、年に2回普通救命講習を開催。
 - ・消防署等と連携し、防火防災に関する啓蒙活動を実施。
 - ・近隣の小中学校の生徒らを校外学習として受入れ、当館の防災モールとしての機能を認知させる共に、防災意識向上を訴求。
 - ・防災をテーマにした大規模イベントを実施。
 - (2)地域づくり
 - ・いわき市内の観光施設と協業し、地域の魅力を発信。
 - ・いわき花火大会やいわきサンシャインマラソン等の地域イベント等への支援。
 - ・いわきFCと協業し、地域の魅力拡大・地域課題解決への取組実施。
 - ・館内共用部にいわき市「フラシティ」のビジュアルを取り入れ、地域のブランディングに協力。
 - ・植栽整備による緑化の推進
 - (3)子育て支援
 - ・子供の遊び場スペース「もくいくひろば」を設置。
 - ・授乳室を設けたベビールームを4ヶ所運用。
 - ・キッズトイレを3ヶ所運用。
 - (4)環境対策
 - ・館内共用部、外部サインおよび「イオンスタイルいわき小名浜」は100%LED化しています。各専門店も大部分がLEDを採用しており、既存照明に対して、使用電力を削減。

- ・いわき市が表明する「カーボンニュートラル宣言」に賛同し、当館も表明。
 - ・電気自動車充電器を 13 台運用。
 - ・電力 100%再生可能エネルギーを使用。
 - ・環境負荷軽減への啓蒙活動の実施。
 - ・21 種分別排出の実施。
 - ・衣料品や雑貨などの資源回収 BOX を常設。
 - ・脱プラスチック推進のため、店舗へ紙ストロー利用を促進。
- (5)ユニバーサルデザインへの配慮
- ・お体の不自由な方専用駐車場を設置。そのうち 8 台分については、登録した方用のゲート開閉方式を導入。
 - ・どなたでもお使いいただけるお手洗いを設置。
- (6)交通対策
- ・敷地内のへ路線バスのバス停、タクシー乗り場設置
 - ・繁忙期に交通誘導員を配置し、交通渋滞緩和に努める。
 - ・アクアマリンパーク各社との連携した駐車場運営を行うことで、交通渋滞緩和に努める。
 - ・いわき花火大会開催時に、花火大会実行委員会と連携の上、駐車場の貸し出しを行い、路上駐車台数削減に努める。
 - ・アクアマリンパーク駐車場有効活用のために地元店舗や周辺観光施設と協業。
- (7)防犯対策
- ・警備員の巡回と防犯カメラの設置、24 時間有人管理により防犯対策に努める。
 - ・防犯カメラの増設等の検討。
 - ・警察官立寄所を設置し、警察と連携。
 - ・警察署と連携し、防犯訓練や防犯や事故防止に関する啓蒙活動を実施。
 - ・夜間侵入事案対応訓練、殺傷事案対応訓練、さすまた訓練を実施。

5 地域貢献活動に関する窓口

- (1) 社名又は店舗名及び担当部署名
イオンモールいわき小名浜 オペレーションマネージャー 小林 遥
- (2) 住所
福島県いわき市小名浜字辰巳町 79 番地
- (3) 電話番号
0246 - 54 - 4000

備考

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。
- 2 必要に応じて参考資料を添付すること。